

市民のみなさまへ（令和2年3月27日）

本日の福岡県の公表のとおり、宗像市内において2例目となる新型コロナウイルス感染者が確認されましたので、お知らせします。

まずはじめに、感染者ご本人に対しまして、心からお見舞いを申し上げます。

県の公表のとおり、感染者は40代会社員の男性で、現在、県内の感染症指定医療機関に入院しておられます。3月23日に仕事から帰宅後、頭痛、関節痛を発症、24日に発熱し、26日に帰国者・接触者相談センターに相談し、帰国者・接触者外来を受診され、27日にPCR検査を受け、新型コロナウイルス陽性が確認されております。

24日以降は自宅療養をされており、帰国者・接触者外来の受診時は自家用車を利用し、マスクを着用されていたとのことです。

市では、感染拡大の防止に向け、国や県と連携し、可能な限りの手段を尽くしてまいります。

市内の公共施設については感染拡大防止の観点から、臨時休館する施設を拡大します。

市民のみなさまには、引き続き、感染予防および拡大防止のために、外出時のマスクの着用、咳エチケットの遵守、手洗い・うがいの徹底等の対策に努めていただくことをお願いいたします。

また、特に集団感染を予防するために、3つの「密」が同時に重なる「換気の悪い密閉空間」「多数が集まる密集場所」「間近で会話や発声をする密接場面」を予測し、避けていただきますようお願いいたします。

感染拡大防止には、市民一人ひとりの冷静な感染予防行動が何より大切です。

この難局を乗り越えるべく、今こそ心をひとつにして、みなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

宗像市長 伊豆美沙子